

パネル展「雲と、お天気」

このたび、パネル展「雲と、お天気」を開催し、日頃、何気なく見ている空や雲について、ご紹介いたします。

雲は、ほぼ毎日空に浮かんでいますが、それぞれの雲の特徴や、その後の天気についても知っていただき、これからの生活に活用していただければと思います。

また、雲とお天気について興味を持っていただき、夏休みの自由研究などにいかしていただければ幸いです。

1 雲のできるしくみ

雲は、空気中に含まれる目に見えない水蒸気が上空で冷やされ、小さな水の粒や、氷の粒になって漂うことでできます。この雲は、地面からの高さや形から、「巻雲」「巻積雲」「巻層雲」「高積雲」「高層雲」「乱層雲」「層積雲」「層雲」「積雲」「積乱雲」の10種雲形に分けられます。



「積乱雲」
写真
岩槻秀明氏

2 いろいろな名前の雲

雲は、10種雲形をもとにして、「雲の見た目や形に関する特徴」で細分したものを「種」、「雲の並びかたや厚さに関する特徴」で細分したものを「変種」といいます。また、「雲の部分的な特徴」をあらわした「補足雲形」と、親雲に付属してあらわれる「付属雲」もあります。WMO（世界気象機関）が作成した雲の詳細分類表では、どの国でも通用するようにラテン語で表されます。これとは別に「俗称」（雲のあだ名のようなもの）もあります。

類 (十種雲形)	種	変種	付属雲・補足雲形	母雲・特別な雲	
上層雲	巻雲 Cirrus	毛状雲 fibratus 鉤状雲 uncinus 密雲 spissatus 塔状雲 castellanus 房状雲 floccus	もつれ雲 intortus 放射状雲 radiatus 肋骨雲 vertebratus 二重雲 duplicatus	乳房雲 mamma KH波雲 fluctus★	Cc Ac Cb Homo★
	巻積雲 CirroCumulus	層状雲 stratiformis レンズ雲 lenticularis 塔状雲 castellanus 房状雲 floccus	波状雲 undulatus 蜂の巣状雲 lacunosus	尾流雲 virga 乳房雲 mamma 穴あき雲 cavum★	Ci Cs Ac Homo★
	巻層雲 Cirrostratus	毛状雲 fibratus 霧状雲 nebulosus	二重雲 duplicatus 波状雲 undulatus		Cc Cb Ci Cc As Homo★
中層雲	高積雲 AltoCumulus	層状雲 stratiformis レンズ雲 lenticularis 塔状雲 castellanus 房状雲 floccus ロール雲 volutus★	半透明雲 translucidus すきま雲 perlucidus 不透明雲 opacus 二重雲 duplicatus 波状雲 undulatus 放射状雲 radiatus 蜂の巣状雲 lacunosus	尾流雲 virga 乳房雲 mamma 穴あき雲 cavum★ KH波雲 fluctus★ アスベラトウス雲 asperitas★	Cu Cb Cc As Ns Sc
	高層雲 Altostratus		半透明雲 translucidus 不透明雲 opacus 二重雲 duplicatus 波状雲 undulatus 放射状雲 radiatus	尾流雲 virga 降水雲 praecipitatio ちぎれ雲 pannus 乳房雲 mamma	Ac Cb Cs Ns
	乱層雲 Nimbostratus			降水雲 praecipitatio 尾流雲 virga ちぎれ雲 pannus	Cu Cb Ac As Sc
下層雲	層積雲 StratoCumulus	層状雲 stratiformis レンズ雲 lenticularis 塔状雲 castellanus 房状雲 floccus★ ロール雲 volutus★	半透明雲 translucidus すきま雲 perlucidus 不透明雲 opacus 二重雲 duplicatus 波状雲 undulatus 放射状雲 radiatus 蜂の巣状雲 lacunosus	尾流雲 virga 乳房雲 mamma 降水雲 praecipitatio KH波雲 fluctus★ アスベラトウス雲 asperitas★ 穴あき雲 cavum★	As Ns Cu Cb Ac Ns St
	層雲 Stratus	霧状雲 nebulosus 断片雲 fractus	不透明雲 opacus 半透明雲 translucidus 波状雲 undulatus	降水雲 praecipitatio KH波雲 fluctus★	Ns Cu Cb Homo★ Silva★ Cataracta★
対流雲	積雲 Cumulus	扁平雲 humilis 並大雲 mediocris 雄大雲 congestus 断片雲 fractus	放射状雲 radiatus	尾流雲 virga 降水雲 praecipitatio 頭巾雲 pileus ベール雲 velum アーチ雲 arcus ちぎれ雲 pannus KH波雲 fluctus★ 漏斗雲 tuba	Ac Sc Flamma★ Homo★ Cataracta★
	積乱雲 Cumulonimbus	無毛雲 calvus 多毛雲 capillatus		降水雲 praecipitatio 尾流雲 virga ちぎれ雲 pannus かなとこ雲 incus 乳房雲 mamma 頭巾雲 pileus ベール雲 velum アーチ雲 arcus 壁雲 murus★ テイルクラウド (和名なし) cauda★ 漏斗雲 tuba	Ac As Ns Sc Cu Flamma★ Homo★

★は、2017年版で新たに追加されたものです。新規追加された種類の日本名は、従来から使われていたものが存在する場合は、暫定的にそれを充てています。

ICAO2017(WMO)をもとに作成

3 夏によく見る雲と雷様

夏は、朝晴れていても午後になると積乱雲が発達して、激しい雷雨になることがあります。積乱雲の中では、氷の粒と氷晶が激しくぶつかりあっていて、その衝撃で電気が発生します。そして、静電気がどんどんたまり、限界に達したときに放電が起こります。これが雷の正体です。雷によって発生する光を「電光」、電気の流れた道筋が目に見えたものを「稲妻」、その時に発生するととても大きな音を「雷鳴」といいます。雷鳴が聞こえるときは、すでに雷雲の下に入っているため、早めに安全を確保しましょう。

「対地放電」
写真
岩槻秀明氏



4 光の現象

光の現象といえば虹を思い浮かべる人が多いと思いますが、実は虹以外にも、ハロ、彩雲などがあります。

虹……雨上がりに太陽と反対側の空に現れます。

ハロ…太陽の近くを中心に現れ、光の円や弧の形で目に見えるようになったものです。ハロには種類が多く、めったに観察できないものもあります。

彩雲…雲をかたちづくる水滴や氷晶によって太陽の光が回折することで、太陽の近くにある雲が、ピンクや緑などさまざまな色に色づく現象です。



「彩雲」
写真
岩槻秀明氏